

令和6年度第3回三重県医療審議会健やか親子推進部会が出された主な意見

○ 「健やか親子いきいきプランみえ（第3次）」の策定について

- ・県内でも5歳児健診に準ずるものは行われているが、国の基準に満たないことは明らか。プランでは「5歳児に対して、心身の成長・発達の確認を行うとともに、必要に応じて、特性に合わせた適切な支援を提供している市町数」を指標としているが、県として5歳児健診の現状を国へ伝えて行く必要があるのでは。
- ・子ども主体の考え方や子どもの権利に関する概念を加えた方がよいのでは。
- ・睡眠時間は大切だが、睡眠の質が重要である。単に時間を示すだけでなく、就寝時間と起床時間を調査するべきではないか。
- ・妊産婦のほっとスポット構築モデル事業について、予約が取りづらい状況にある中、「母子生活支援施設等を活用したレスパイトケアを提供します」とするだけでは、次期計画として不十分ではないか。
- ・多くの需要がある産後ケア事業について、県が広域的な支援に向けて、統一したサービスを提供できる仕組みを構築すべきではないか。

○ 今後の対応方針

いただいた意見を踏まえ、次期計画「健やか親子いきいきプランみえ（第3次）」の策定を進めてまいります。